



ついに市内でも松くい虫被害の集団的発生を確認
- 広丘堅石での処理現場で

村交流事業等成果が見える。

また塩尻西小学校児童による
大門空き家掃除活動や平沢地
区の空き家利用の工房整備な
ど地域と連携した空き家利
用は活性化に非常に有効と考
える。地域の独自性を発揮し
た事業提案に対し、積極的に
支援していきたい。

◆松くい虫被害について

問 松くい虫被害の最新の被害状況と対策は。

答 北小野、榑川を除く市内全域で43箇所確認されている。9月から25箇所増え、広丘の一部では集団的な松枯れも見られるなど憂慮すべき状況だ。発見した場合は地権者の同意を得て伐倒・薬剤処理している。枯損木処理臨時職員の配置や個人宅向け樹幹注入剤の補助対策等被害拡散防止に向

け引き続き取り組んでいる。

日本共産党

質問者 柴田 博
小澤 彰一

持ち時間90分

市民の暮らしを 守り願いを実現 する市政へ

◆政務活動費について

問 富山市議会などの政務活動費の不正受給が問題になり、交付方法や情報公開などの問題点が指摘されている。しかし、政務活動費が不要との議論はない。政務活動費を廃止している塩尻市議会の現状について市長はどう考えるか。

答 政務活動費が多額で使い切れないようなところで問題が生じていると思う。当時の本市の年額9万円程度の額であれば報告する必要はないと考える。またその程度の金額で改めて政務活動費として制度化する必要はないと考える。
問 子どもの医療費窓口無料化が県下すべての市町村で実施されていないのは、長野県も含めて6県のみとなっている。窓口無料化についての塩

尻市の考えはどうか。

答 子育て世帯の医療費負担の軽減、子育て環境の充実が必要であり、県が窓口無料化の導入について検討、調整されることに期待したい。

◆就学援助費の改善について

問 本定例会に中学校入学生児童の入学用品費と修学旅行費が入学前の3月に支給できる補正予算が提出されている。実施するのに至った経過と金額について説明願いたい。

答 学校生活にかかる費用負担等について検討した結果、中学入学用品費2万3千550円及び修学旅行費5万円の3月中の前倒し支給を実施することを決め補正予算を提出した。

◆新体育館整備について

問 昨年実施した市民アンケートに概要として示された規模6千300㎡程度、概算事業費約28億2千万円について、どのように考えているか。

答 アンケートに記載した数字は重要なものと考えているが、建築資材などの高騰もあり少しも変えてはいけないものとは考えていない。例えばサブアリーナや観覧席のあり方などCM（コンストラクション・マネージメント）も入れて基本計画から大きく逸脱



新体育館建設予定地

しないよう検討している。

◆後期高齢者医療制度の保険料特例軽減について

問 安倍政権は、17年4月から保険料の特例措置を廃止していくとしている。特例措置の内容や特例措置を受けている人数は。

答 本制度では、低所得者に対して、均等割額の9割、8.5割の軽減、所得割額の5割軽減のほか、被用者保険の被扶養者から本制度へ加入した方に対する均等割額の9割軽減が特例として設けられている。本市の被保険者9千250人のうち見直しの対象となる特例措置の対象者は4千757人となっている。

要望 長野県後期高齢者広域連合議会では、特例措置を継続すべきとの意見書を採択している。私も特例軽減の継続

を継続すべきとの意見書を採択している。私も特例軽減の継続